

〇〇議会 〇〇議長 様

令和 年 月 日

請 願 者
住 所
電 話
紹介議員

『まるわかり！日本の防衛 はじめての防衛白書』の取扱いに関する請願

請願趣旨

この度、防衛省から冊子『まるわかり！日本の防衛』が全国のいくつかの小学校に直接送付されてきました。防衛省は2021年から子ども版『はじめての防衛白書』を毎年作成していますが、学校への配布は2025年度がはじめてです。

2025年の冊子では「自衛隊の災害派遣」をはじめに掲げてはいるものの、「日本が位置する地域は安全とはいえません」と北朝鮮、ロシア、中国の脅威を挙げ「日本の安全保障環境が厳しくなっています」とし、日米同盟の必要性を訴えています。そして、「自衛隊の一番大事な仕事」として「戦争が起きないようにするために抑止力を強くします」との内容です。

結局、政府の政治的見解を発達段階の子どもに一方的に押し込む内容で“軍事力には軍事力であり、平和のための戦争”の見解に引き込んでいます。

国民の中にも様々な考えもあり、憲法の「武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」との規定からも反するものです。

子どもが公平な立場から政治や社会について学び、多様な価値観を尊重し、民主的な社会を築くことができるためにも、地方自治法第99条の規定により、意見書の提出を請願いたします。

請願項目

1. 防衛省は冊子『まるわかり！日本の防衛』の小学校へ直接送付することはやめること。
2. 本冊子を義務教育の学校図書館なども含めて活用しないことを明らかにされること。

提出先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 文部科学大臣 外務大臣 防衛大臣
内閣府特命担当大臣 厚生労働大臣 総務大臣